

(様式1)

成 教 施 第 608 号

令 和 6 年 11 月 15 日

文部科学大臣 殿

成田市長 小泉 一成

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第8に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

2. 計画期間

令和4年度～令和4年度（1年間）

（担当）

成田市教育委員会学校施設課

住所：千葉県成田市花咲町760番地

電話：0476-20-1585

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和5年3月31日 成田市教育委員会学校施設課にて評価

(2) 評価の方法

成田市教育委員会学校施設課内にて目標の達成状況を確認し、今後の整備方針を立てる

4. 総合的な所見

玉造小学校、中台小学校、大栄地区統合小・中学校(仮称)は、コロナの影響により繰り越すこととなったが三里塚小学校、八生小学校については計画通りに事業を完了できた。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

学校施設において法令に適合していなかった、三里塚小学校機械室煙突についてアスベスト除去を実施した。

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

災害時における防災機能の強化を図るため、公津の杜小学校、平成小学校に蓄電池設備を整備し、平成小学校、大栄みらい学園に防火水槽を整備、八生小学校に屋外便所を整備した。
障害のある児童が支障なく安全かつ円滑に学校生活を送れるよう、公津小学校屋内運動場に多目的トイレを整備した。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	事業 区分	整備方針				事業完了 年月日	(実施なかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
			事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
公津の杜小学校	(4)	37	太陽光発電等	-	-	R4.6～R5.3	R5.3.3		
三里塚小学校	(2)	07	大規模改造(法令等)	校	-	R4.7～R4.9	R4.10.5		
八生小学校	(4)	36	防災機能強化	-	-	R4.11～R5.3	R5.3.29		
公津小学校	(4)	07	大規模改造(障害)	屋	-	R4.6～R4.11	R4.11.24		
平成小学校	(4)	36	防災機能強化	-	-	R4.12～R5.3	R5.3.16		
大栄地区統合小・中学校(仮称)	(4)	36	防災機能強化	-	-	R4.11～R5.3	R5.3.15		
平成小学校	(4)	36	太陽光発電等	-	-	R3.10～R5.1	R5.1.30		
玉造小学校	(1)	02	長寿命化事業	校	R	R4.12～R5.11	—	R5年度に繰越し	
玉造小学校	(4)	33	太陽光発電等	-	-	R4.12～R5.11	—	R5年度に繰越し	
中台小学校	(1)	02	長寿命化事業	校	R	R4.6～R5.7	—	R5年度に繰越し	
中台小学校	(4)	33	太陽光発電等	-	-	R4.6～R5.7	—	R5年度に繰越し	
大栄地区統合小・中学校(仮称)	(4)	08	屋外教育環境	-	-	R4.12～R5.4	—	R5年度に繰越し	大栄みらい学園(テニスコート)
大栄地区統合小・中学校(仮称)	(4)	08	屋外教育環境	-	-	R4.12～R5.12	—	R5年度に繰越し	大栄みらい学園(多目的グラウンドⅠ期)